

「大分県佐伯市で有機栽培農家になりませんか」

●佐伯市の有機野菜産地の紹介

大分県佐伯市は、さいきオーガニックシティの実現を目指しています。
現在、農業未経験の方も研修を受けて就農を目指しています。
佐伯市では、私たち佐伯市有機農産物生産者協議会の有機JAS認証生産者や
提携農家が先生となって、基礎から栽培方法を伝えます。

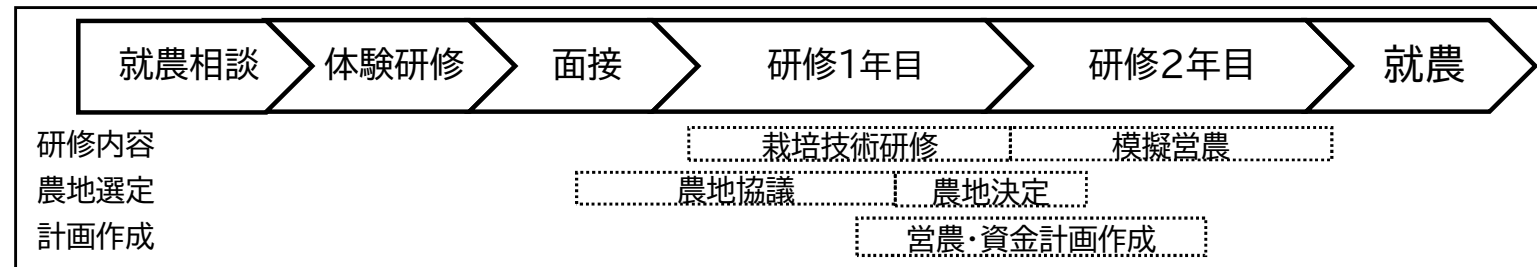
比較的、温暖な気候で四季折々の野菜を栽培することができます。
台風などの自然災害のリスク分散を目的に複数品目の経営をされています。
キャベツ、ジャガイモ、ニンジン、タマネギ等を中心に栽培されています。
また、有機栽培による稲作も力を入れています。



●有機栽培スケジュール（トマト、じゃがいもの場合）

品目名／月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(トマト)			土づくり		定植			収	穫		片づけ	
(じゃがいも)		土づくり		定植			収穫		片づけ			

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
品目・規模・収量(単収/10a)	品目・規模・収量(単収/10a)
・ハウス 10a(少量多品目栽培) ・露地 30a(//)	・ハウス 10a(少量多品目栽培) ・露地 40a(//)
販売額・所得	販売額・所得
・販売額 585万円・所得 350万円	・販売額 640万円・所得 380万円
従事者	従事者
・家族 1人	・家族 1人・雇用 1人(臨時)

・規模拡大
・単収増加
・雇用増

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

渡辺農園 代表者 渡辺英征さん

経営概要

面積 150a

(うち有機JAS認証面積 76.5a)

構成員 4名

経営理念

地域のお母さんや子ども達に、安全安心で
おいしい野菜を届けます。

メッセージ

私たちと一緒に佐伯の有機農業を
盛り上げてくれる方を待っています！



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

- ・佐伯市有機農産物生産者協議会 29名 栽培面積 18.2ha
- ・佐伯市役所農政課有機農業推進係 公的事業サポート
- ・JAおおいた南部エリア 将来的な販売支援等の検討
- ・南部振興局生産流通部 栽培・経営方法の学習機会の提供



●佐伯市の支援策

- ・佐伯市ファーマーズスクール
研修期間2年、就農コーチの圃場での実習、
模擬経営(2年目)、座学(月1回)
- ・移住等の支援
研修期間中の家賃を助成(1万円/月)
移住応援給付事業補助、空き家購入補助、
空き家改修補助、家財処分補助
- ・子育て支援
さいきっ子医療費助成事業
満18歳となる年度末までの入院・通院・
調剤にかかる医療費(健康保険適用分)の
自己負担分を全額助成

●産地が求める人材

- ・農業に対する情熱があり、コミュニケーション能力があること。
- ・就農コーチや関係機関からの助言、指導を聞き入れることができること。
- ・年齢が18歳以上47歳以下
- ・佐伯市に移住し、就農すること。
- ・研修生 2名程度募集
※市全体の研修希望者数により調整有

●問い合わせ先

佐伯市役所 農政課 有機農業推進係
〒876-8585 大分県佐伯市中村南町1-1
TEL:0972-22-4229
FAX:0972-22-3477
メール:yukinougyo@city.saiki.lg.jp
ホームページ:http://www.city.saiki.oita.jp

